

あなたは私を愛していた

互いに勧め合って、愛大善行を促すように注意し合おうではありませんか。

~~~~~

## 今日の力

~~~~~

エミリー・レムリー
編集者

8月28日(火)

私たちも巨人なのかもしれない

聖書朗読 創世記 6:1～5

それで主は、地上に人を造ったことを悔やみ、心を痛められた。

創世記 6:6

私は心を痛めています。旧約聖書に出てくる「巨人」の時代から今日に至るまで、罪深い振る舞いがはびこっています。人々はそれを理解していないようですが、不道徳が人間らしさをなくさせています。様々な段階で私たちは流れに任せたり、やりたいことを何でもやってみたりするよう誘惑されています。旧約聖書の時代では、「ネビリム」という名の人類よりも肉体的に有利な「巨人」が、人々を抑圧していました。ある意味、現代の「巨人」は、不正直、窃盗、詐欺、不倫、そして偶像崇拜でしょう。これら現代の「巨人」は、かつて旧約聖書の時代の「巨人」たちが人間を殺したのと同じように、私たちを抑圧して恐怖に至らしめています。しかし、救世主であるイエス様がいらっしゃいました。イエス様は理由なしに私たちのために犠牲になられたわけではありません。私たちには貴重な価値があるとされたから、犠牲になられたのです。私たちは喜びとともに歩き、それがイエス様の喜びにつながり、それは私たちの支えとなります。私たちは驚のように「人生の嵐」へと舞い上がるのです。私たちは、私たち自身の中に住む「素晴らしき方」(=聖霊)と共に勝つのです。私たちは贖いの血と、宣言の言葉と共に、打ち勝つのです。もし私たちの足が地についていながらも、クリスチャン的な考えが出来るのなら、私たちは全ての敵を打破出来るでしょう。イエス様の支えが私たちの中で、大きくなり、愛と神様のめぐみを他の人々に与えることが出来るなら・・・素晴らしいことです。

讃美歌 294

祈り 天国のお父様。私たちが信仰と正義を持って大きくなれますように。また、他の兄弟姉妹方と絆を深められますように。

イエス様の御名において。アーメン。

ジョーン・クレイトン

ニューメキシコ州 ポータレス

8月29日(水)

だから言ったじゃない！

聖書朗読 創世記 37:5～11

今、私をここに売ったことで心を痛めたり、怒ったりしてはなりません。神はいのちを救うために、あなたがたより先に、私を遣わしてくださったのです。

創世記 45:5

「だから言ったじゃない！」。このセリフを兄弟の間で聞いたことはありますか？ 私は自分自身の経験で、言ったことも言われたこともあります。

注目すべきヨセフの話を読んでいた時に、私たちは彼が、嫉妬からヨセフを奴隷に売った彼の兄弟に向かって、「だから言ったじゃない！」と言えた、と気がつきました。

ヨセフの兄弟はヨセフのことを「あの空想家」と呼び、彼の壮大な夢についてからかっていた。しかし、若い頃のヨセフの夢は現実になりました。それでもヨセフは「だから言ったじゃない！」とは言いませんでした。

ヨセフは、結末を含む全体像を見ることはできませんでしたが、予定していなかったエジプトへの旅が彼の家族にとって良いものになることを理解していたのです。彼は、良いことも悪いことも神様のご意思により、目的があって起こることを知っていたからです。

私たちは人生において起こる出来事が霊的成長を妨げていると思うことがありますか？ そう思うことはきっと誰にでもあるでしょう。絶望するよりもマタイの福音書11:28でイエス様が『すべて疲れた者、荷を負う者は、だれでもわたしのところに来なさい。休ませてあげます。』と言われたことを糧に歩んで行きましょう。

生きていくことは簡単なことではありませんが、私たちは想像出来ないような助けを得ることが出来るのです。イエス様を信じる者には、理解を越えた平安が与えられることが約束されています(ピリピ4:7)。

讃美歌 295

祈り 天にいます私たちのお父様。私たちが捧げます全ての賛美と栄光は、あなたが私たちを愛してくださり、平和の中で癒してくださるからです。

イエス様の御名において。アーメン。

キャロライン・イェーツ

ノースカロライナ州 ローリー

8月30日（木）

少　し　の　蜜　と　共　に

聖書朗読　創世記　43：1～15

悪いことばを、いっさい口から出してはいけません。ただ、必要なとき、人の徳を養うのに役立つことばを話し、聞く人に恵みを与えなさい。

エペソ　4：29

最も有名な聖書の話の一つはヨセフと、彼がエジプトに売られた話です（創世記37～43）。彼がエジプトに売られた数年後、彼の兄弟が飢饉による食糧難でエジプトに穀物を買いにやって来ました。ヨセフは彼らにつらい時間を与えました。彼らはヨセフが彼らの兄弟のヨセフであることに気がつきませんでした。彼らがヨセフを奴隷として売った時はまだ子どもで、それから20年も経っていたからです。

ついにヨセフは彼の兄弟のベニヤミンをエジプトに來させることが出来ました。ヨセフはかわいい弟であるベニヤミンに会えて、とても喜びました。ヨセフの父であるヤコブは、ベニヤミンを行かせることを心配しました。ですので、長男のユダに『もしそうなら、こうなさい。この地の名産を入れ物に入れ、それを贈り物として、あの方のところへ下っていきなさい。乳香と蜜を少々、樹膠と没薬、くるみとアーモンド、そして、二倍の銀を持っていきなさい。』（創世記43：11～12）と言いました。ヤコブはこれらの品々の価値を知っていました。それならになぜベニヤミンを來させたのでしょうか？　彼は好意を見せ、親密な関係になりたかったのです。

私たちの生活の中でも、もし、心やさしい言葉をかけられれば、人生はもっと良くなるでしょう。そして、私たちのサービスも、少しの蜜と共に行えれば、より良くなるでしょう。人々は、私たちがどれだけ気にかけているのか気がつくでしょう。

讃美歌　第二編　26

祈　り　父なる神よ。私たちの言葉により、どれだけ他の人たちに影響を与えるか考えられるようお祈り致します。私たちが常に、お互い励まし合い、祝福できるようお祈りいたします。

イエス様の御名において。アーメン。

エディー・ルイス

テネシー州　ジャーマンタウン

8月31日（金）

それは神の戦いである

聖書朗読　出エジプト記　14：8から18

主があなたがたのために戦われる。あなたがたは黙っていなければならない。

出エジプト　14：14

「今、何をしているべきだっけ？」。モーセのように海の真ん中に立ったり、軍隊を指揮したりすることなど、想像出来ませんが、もっと身近な状況ならあります。失恋した時、テストの結果が返される時、締め切りが過ぎていたと気がついた時、そして私自身何も持ち合わせていない時です。

神様と一緒に歩む際には、私たちの全てのステップが栄光により輝いているわけではありません。

間違った希望には、私は自分の中にある経験値で対応しようとしています。でも私の心のストックに、解決策となるものが見当たらないと、私の最初の衝撃は非難か自己憐憫かパニックになってしまいます。どうして神様は私自身が何も出来ず、ただ落ちるしかないところへ連れてくるのでしょうか？

神様を信じていない人々は、それは神ご自身の戦いであることに全く気づいていないのです。何も出来ることがないときは、恐れる必要はないのです。

あなたの敵が強く攻撃してきても、恐れるな

戦いは主のものである

勇気を持ち、救済はもうすぐだ

戦いは主のものである

聖　歌　335

祈　り　父なる神よ。私たちが期待するよりも、もっとあなた様を信じられるようお導きください。私たちがあなたの勝利の証人となれますように。

イエス様の御名によって。アーメン。

デイビッド・レムリー

カリフォルニア州　マリブ

9月1日(土)

慰めとなる人

聖書朗読 レビ 19:1～18

「姦淫するな、殺すな、盗むな、むさぼるな」という戒め、またほかにどんな戒めがあっても、それは、「あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ」ということばの中に要約されているのです。ローマ 13:9

私たちがカルヴァー市へ引っ越してからまだ日が浅い時に、男性が我が家の前で殴られていました。二人組の男が銀行でお金を降ろした彼を追って来たのです。私は彼の叫び声を聞いた時、家の中にいました。そして、フェンスを越え、彼は裏庭に逃げました！ 裏口から「今、警察を呼ぶから！」と声をかけたところ、「ありがとう」と反応がありました。

警察が今こちらへ向かっているところだと伝えたところ、彼は血を洗い流すために、シャワーを借りられないかと聞きました。

その時、家には私しかいなかったもので、隣人のハーブを呼びました。彼は、元軍人で、警察官でした。ハーブは体格がよく、強く、常にプライドを持っていました。彼は来て、よそ者である殴られていた人と、私と、警察が来るまで一緒に座って待ってくれました。

それはもう15年以上も前のことになります。この間のイースターの日の朝、ハーブは癌で亡くなりました。メモリアルサービスの時、彼が私に与えてくれた慰めと緊迫した状況での安心感を思い出しました。

それはまさしく神様ご自身がされていることです。神様は私たちが怖がっていたり、傷ついたり、悲しんでいる際に癒してくださいます。もしくは私たちの隣人ハーブのように、誰かを遣わしてくださいます。

讃美歌 第二篇 173

祈り 天にいらします私たちの父よ。私たちを癒してくれる人々を遣わしてくださったことに感謝します。イエス様と、イエス様が与えてくださる癒しにも感謝いたします。

イエス様の御名において。アーメン。

ビリー・シルバー

カリフォルニア州 ロサンジェルス

9月2日(日)

祝福とのろい

聖書朗読 申命記 27:9～28:14

それから後、ヨシュアは律法の書にしるされているとおりに、祝福とのろいについての律法のことばを、ことごとく読み上げた。ヨシュア記 8:34

想像してみてください。もし礼拝の場で半分の人々が壁に向かって、残りの人たちとお互いに顔を向けていない状況を。一つのグループが聖書ののろいを叫んでいて、もう片方のグループが聖書の祝福で答えていたのなら。それはきっと忘れられない礼拝となるでしょう！ 神様はイスラエル人に祝福とのろいの両方を覚えていてほしいと思われていらっしゃったので、神様は山腹からお互いに叫ぶように指示しました(ヨシュア記 8:33)。何たる光景でしょうか！

モーセは神の祝福とのろいの両方をイスラエル人に与えました。神様はもし彼らが神に従わなければのろうと警告しました(マラキ書 2:2)。恐らくイエス様が祝福と悲痛の両方を叫ばれた時、山での出来事を思い起こされていたでしょう。(ルカ 6章)

私たちが善と悪の両側面に気がついたのなら、現実主義者でしょう。神様は光と闇と、両方を創造されたのです。聖書には確信もありますが、警告もあります。神は愛ですが、厳しさも持ち合わせていらっしゃいます(ローマ 11:22)。人々は救われることもできますが、その逆もありうるのです。信仰と不信仰は、現実の選択肢なのです。奉仕する者になることも、見下げた犯罪者になることも出来るのです。

私は誰かにのろいを避けるよう強要することは出来ませんが、祈り、神様の祝福を楽しみ、他の人々にも広げること出来ます。『あなたは、とこしえに彼を祝福し、御前の喜びで彼を楽しませてくださいます。』(詩篇 21:6)

讃美歌 第二編 161

祈り 創造主である神よ。私たちにあなたのみことば、考え、行動を栄光とし、あなたからの祝福を受け取れますように。

イエス様の御名において。アーメン。

ボブ・マイズ

テキサス州 ラボック